

英文論文誌 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences では、情報理論とその応用小特集 “Special Section on Information Theory and Its Applications” を 2024 年 3 月号に掲載する予定です。本小特集は、情報理論とその応用分野における理論的發展と技術について議論することを目的とし、下記対象分野の英文論文を一般に広く募集致します。特に、2022 年 10 月 17 日～19 日に茨城県つくば市で開催予定の 2022 International Symposium on Information Theory and its Applications (ISITA 2022) 及び 2022 年 11 月 29 日～12 月 2 日に北海道登別市で開催予定の第 45 回情報理論とその応用シンポジウム (SITA2022) において発表された方の積極的な投稿を期待しております。

## 1. 対象分野

以下を含む情報理論に関連する分野：

シャノン理論、情報源符号化、データ圧縮、符号理論とその技法、通信路符号化、通信理論、無線通信、系列、暗号、情報理論的安全性、情報セキュリティ、量子情報理論、量子符号と量子暗号、ネットワーク情報理論とネットワーク符号化、分散符号化と分散計算、計算複雑性理論、信号処理、圧縮センシングとスパース性、検定と推定、確率過程、統計的機械学習、情報統計力学、情報理論応用

## 2. 論文の執筆と取扱い

通常の一般論文と同一とします。原則、論文は刷り上がり 8 ページ程度、レターは 2 ページ程度（参考文献を除き最大 4 ページまで）とします。ページ数を大幅に超過した場合 regular section への投稿を勧める可能性があります。査読後の再提出（条件付採録）について、論文修正期間が通常の 60 日以内より短縮される場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。国際会議などで一部あるいは全部が既発表の原稿を投稿される場合、必ず投稿原稿の脚注あるいは参考文献で引用して下さい。詳しくは以下の URL の “The Information for Authors” を御参照下さい。

[https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_ess.html](https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html)

## 3. 論文投稿締切

2023 年 2 月 13 日（月） 23 : 59（日本時間）です。

## 4. 投稿方法

電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

論文投稿締め切りまでに [https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) より登録し、“Copyright Transfer, Article Processing Charge Agreement, Notices from the IEICE, and Privacy Policy” に承諾して下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体 (Word/TeX)、図、著者の写真、biography (Paper のみ) も投稿する必要があります。なお登録時には “Journal/Section” で必ず [Special-TA] Information Theory and Its Applications を選択して下さい。[Regular-EA] は選択しないで下さい。

## 5. 小特集編集委員会

委員長 楢 勇一（名大）

幹事 松田哲直（埼玉大）、吉田隆弘（日本大）

委員 井坂元彦（関西学院大）、衣斐信介（同志社大）、岩本 貢（電通大）、臼田 毅（愛知県立大）、齋藤翔太（群馬大）、辻岡哲夫（大阪公立大）西新幹彦（信州大）、野上保之（岡山大）、藤沢匡哉（東京理科大）、松本隆太郎（東工大）、三村和史（広島市立大）、村松 純（NTT）、八木秀樹（電通大）、山本高至（京大）、吉田真紀（NICT）

## 6. 問合せ先

松田哲直 埼玉大学 大学院理工学研究科

E-mail : [sita-trans-a-2024@mail.ieice.org](mailto:sita-trans-a-2024@mail.ieice.org)

## 7. 付記

[投稿に際して] 著者の全員が非会員でも投稿が可能になりました。ただし、掲載時には非会員の掲載料が適用されます。非会員の著者の方々には電子情報通信学会に入会を申込まれることをお勧めします。電子情報通信学会の会員の適用に関してはこちらを御覧下さい。

[https://www.ieice.org/eng\\_r/join/individual\\_member.html](https://www.ieice.org/eng_r/join/individual_member.html)

[支払いについて] 採録されたすべての論文に対し掲載料の支払いが必要です。期日（2023 年 9 月 15 日）までに支払われない場合、採録が取り消されます。

[論文早期公開について] 本小特集の論文は採録決定後、掲載料をお支払い頂くと直ちに早期公開されます。詳細は [https://www.ieice.org/eng/shiori/page2\\_ess.html#8](https://www.ieice.org/eng/shiori/page2_ess.html#8) を御覧ください。採録通知は2023年8月の予定です。

[オープン化] 2022年10月号以降に掲載される英文論文誌 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences のすべての論文は、J-STAGE を通じてオープンアクセスとなります。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/transfun>